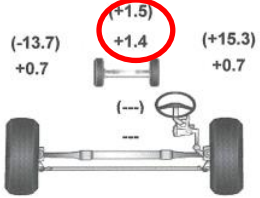
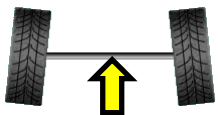
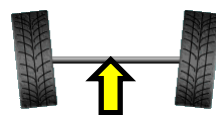








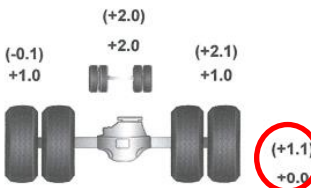
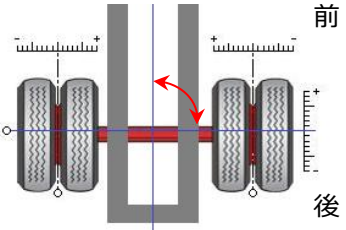
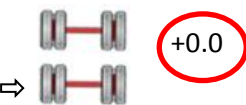


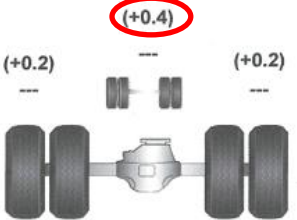
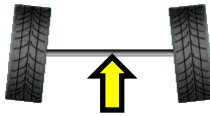
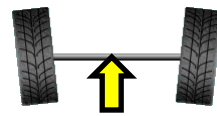

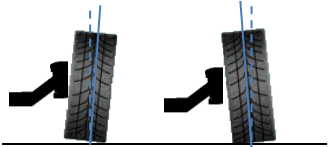
ホイールアライメントシステム説明



日頃は、弊社をご利用いただきまして誠にありがとうございます。
 ご入庫頂きました車両のアライメント計測・調整を実施させていただきました。
 アライメントレポートの解説資料となりますのでご参考ください。

※()内が修正前 の数値となります。

トータルトール 	<p>車両の直進性を良くする働きがあります。 一般的にトーインに設定します。 過度なトーイン、トーアウトは、タイヤの編摩耗の原因となります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>トーイン(+)</p>  <p>進行方向</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>トーアウト(-)</p>  <p>進行方向</p> </div> </div>
フロント2 軸間の平行度 	<p>前2軸車の前前軸と前後軸の平行度をあらわします。 2軸間の平行度を損なうとタイヤの編摩耗、操安性不良の原因となります。</p>
キャンバー角 	<p>ステアリング操作力を軽減や旋回性能の向上などをする役割を持っています。 一般的にキャンバーは荷重がかかると(-)方向へずれます。 過度なキャンバーは、タイヤの編摩耗の原因となります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ポジティブ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ネガティブ</p>  </div> </div>
カスター角 	<p>タイヤの進行方向が不安定になるのを防ぎ、ステアリングの戻りを良くする働きがあります。 0に近づくにつれカスターによる走行安定性が無くなります。過小なカスター角はハンドルの戻りが悪くなり直進でワング気味となります。過大なカスター角は、ステアリング機構のガタを早める原因となります。</p>
キングピン角 	<p>ステアリングの操作を軽減、直進性を良くする働きがあります。</p>
最大切れ角 	<p>ステアリングを左右最大に切った場合の各度をあらわします。</p>
TOOT 	<p>20°時の回転角差で、左及び右に回した時の左右の差をあらわします。 円滑なコーナリングを保つ役割があります。 タイヤの編摩耗、ステアリングの不安定につながります。</p>
アウトオブスクエア 	<p>フレームセンターに対するアクスルの直角度をあらわします。 +方向 左向き -方向右向き タイヤの編摩耗、直進性の不良の原因となります。</p> <div style="text-align: right;">  <p>前 後</p> </div>
リア2軸間の平行度 	<p>後2軸車の後前軸と後後軸の平行度をあらわします。 2軸間の平行度を損なうとタイヤの編摩耗、直進性不良の原因となります。</p>

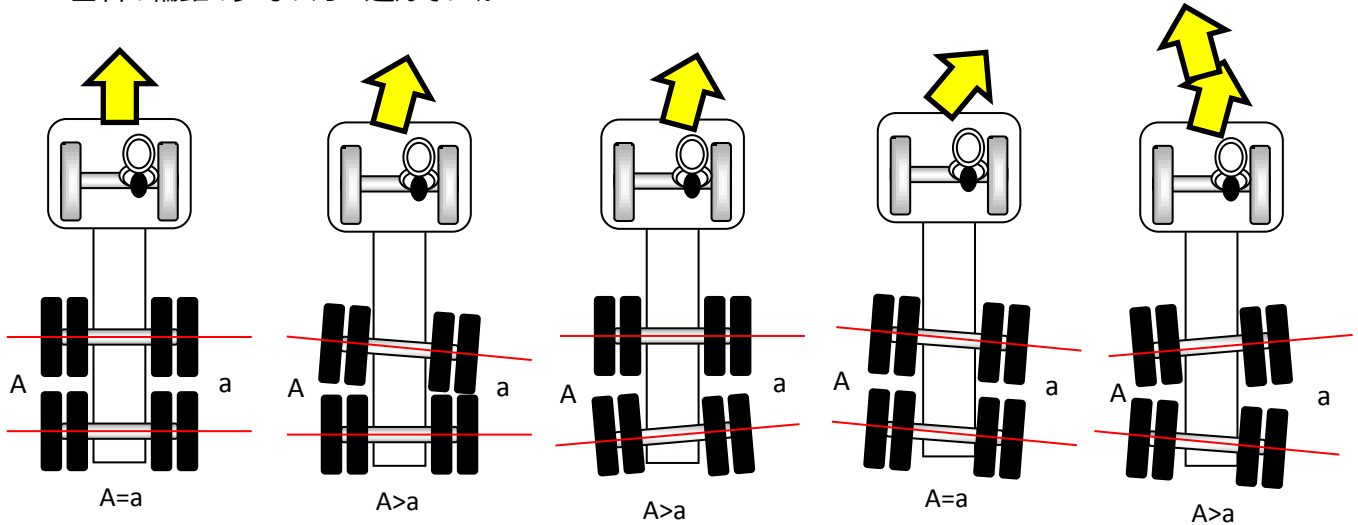
<p>リヤ トータルトー</p> 	<p>車両の直進性を良くする働きがあります。 0 からプラスに設定します。 過度なトーインやトーアウトは、タイヤの偏摩耗の原因となります。 トーアウト時は、加熱修正を実施し0 からプラスに設定します。</p>	<p>トーイン(+)</p>  <p>進行方向</p>	<p>トーアウト(-)</p>  <p>進行方向</p>
<p>リヤ キャンバー角</p> 	<p>一般に荷重が加わるとキャンバーはマイナス側へずれます。そこで、あらかじめプラス側にキャンバーを設定しておくことで荷重時、タイヤが下開きになることを防げます。</p>	<p>ポジティブ ネガティブ</p> 	

直進性について

日本の道路は、道路の排水などを考慮して道路の中央が一番高く、両端が低く設計されています。この傾斜によりアライメントが正しい車両であっても自然に左に流れていく傾向はあります。ステアリングから手を放して極端に左右どちらかに進んでいくような場合は、アライメントが狂っている可能性や左右のタイヤの溝差や偏摩耗、空気圧に異常がある場合があります。

<車両の特性>

左右の輪距の少ない方へ進んでいく。



※アライメントは、様々な条件で狂ってきます。

- 一例
- ・車に衝撃を受けた時
 - ・プッシュ類の交換をした時
 - ・積載量が変わった時
 - ・足回り関係の整備でボルト、ナットを緩めた時
 - ・ホイールを変更した時

定期的な、計測をお勧めいたします。

上信 株式会社ジョーシン・シャックス



JOSAM Japan トレーニングセンター

- 高崎工場 高崎市上佐野町701番地
- 太田工場 太田市清原町4番地7
- 渋川工場 渋川市金井467番地
- 前橋工場 前橋市力丸町475番地

高崎市上佐野町701番地 〒370-0857
TEL 027(320)1290

- TEL 027(322)2671
- TEL 0276(37)8480
- TEL 0279(25)0531
- TEL 027(265)2886

担当